

夢に向かって〈4月23日(月)朝礼講話(教頭先生)〉

教頭先生が出会った一人の女の子の姿を通して、夢に向かって努力することの大切さを話してくれました。

教頭先生が新任で赴任した学校に一人の女の子がいました。その女の子には「伊藤みどり選手のようなスケーターになりたい」という夢がありました。その子は夢を叶えるために、毎日、毎日スケート靴を持って名古屋まで練習に通っていました。きっと、苦しいことやつらいこともあったと思います。でも、その女の子はついに夢を叶えソチオリンピックに出場しました。その子の名前は鈴木明子さんといいます。

先生はその子がオリンピックの舞台上で活躍する姿を見て、小学生の頃の姿を思い浮かべます。どんな夢もあきらめたらそこで終わり。夢は願うのではなく、自分の努力で叶えるものだと言われました。

みなさんも自分の夢に向かって努力をして叶えていってください。



子どもたちの安全のために 〈4月17日(火)食物アレルギー-研修会〉

近年、食物アレルギーをもった子どもが増加しており、本校でもアレルゲン除去した給食を特別に用意している児童がいます。そこで、食物アレルギーについての校内研修を行いました。養護教諭から食物アレルギーについての説明があり、本校に在籍する食物アレルギーをもつ児童について、現状と対応の仕方についての情報共有をしました。後半は、エピペンの使い方を練習キットを使って訓練しました。最近では、エピペン使用の事例も多く報告されています。いざという時のために、研修を深めていきたいと思っております。



みんなで仲良く！楽しく！〈4月19日(木)ふれあい班顔合わせ〉



本校では、異学年交流活動を「ふれあい班活動」と呼んでいます。ふれあい班は、毎年メンバーが替わるので、今回が初顔合わせです。最初に自己紹介をしてから、班ごとに目標を決めました。最後にふれあい班の旗を作りました。本校は、クラス替えがないため、異年齢の集団で、毎年メンバーが入れ替わるふれあい班は、グループをまとめる力や、コミュニケーション力を身に付ける絶好の場となっています。上級生が上手に班をまとめ、みんなで協力して、楽しいふれあい班活動をしてほしいと思います。